

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

医療を必要とする人と支える人の架け橋となり、健康でより豊かな生活に貢献すること
ですべての人々を笑顔にする

営業利益
25億円

ROIC
3.5%

② 中長期の経営戦略

1. 収益構造の改革

投下資本効率を踏まえたグループ収益構造の抜本的見直しにより体質改善を図り、安定的な利益創出を実現

2. グローバリゼーション推進

海外需要の取込みに向けて経営資源の重点配分と体制強化を図り、グローバル展開を加速

3. 事業ポートフォリオ強化

選択と集中による事業及び製品ポートフォリオの再編を進める

4. 医療DXとデジタル融合

医療機器とデジタル技術を融合させた最適なソリューション提供を推進

③ 対処すべき課題

① 輸液・栄養領域での課題

- ・医療安全・低侵襲ニーズへの対応とコスト削減要求への対策
- ・輸液ポンプを中心とした医療DX貢献の推進
- ・オンコロジー領域での国内シェア拡大と海外展開推進

② 透析領域での課題

- ・患者QOL向上と医療現場の省力化・効率化への対応
- ・血液透析・腹膜透析の選択療法啓発と透析情報システム推進
- ・中国・アジア諸国への日本の透析医療普及

③ 外科治療・血液細胞領域

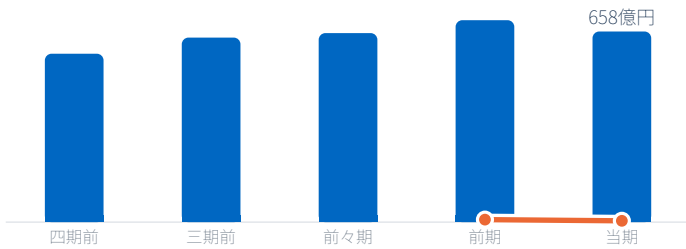
- ・高い信頼性を持つ独自製品によるトータルサポート実現
- ・血液領域での採血から輸血までの各プロセス対応
- ・細胞領域での採取から投与までのデバイス開発推進

面接で使えるポイント

- ・1965年創業以来『かけがえない生命のために』という創業精神を実現するための医療現場課題解決
- ・輸液・栄養、透析、外科治療、血液・細胞の4領域展開でステークホルダー全体の利益実現を追求
- ・中期経営計画2027で営業利益25億円・ROIC3.5%達成に向け医療DXとグローバル展開を加速

証券コード 7702

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
658億円

営業利益率
0.6%

財務健康度
26点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 41.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
488万円

精密機器内 49位/50社

平均年齢
40.7歳

精密機器内 38位/51社

平均勤続
16.3年

精密機器内 14位/51社

女性管理職
4.3%

精密機器内 31位/39社

男性育休
75.0%

精密機器内 28位/35社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

要するに

医療機器・医薬品の製造・販売を主な事業とする精密機器メーカー

主力事業・セグメント

- ・日本 69.7%
- ・Singapore 20.2%
- ・Germany 6.6%

強み・特徴（公開データから）

- ・ - （判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

